

企画振興部長（田持智行君）

総合計画を周知する冊子の作成についてお答えします。

市の将来像を市民に周知することは大切であり、第2次総合計画策定後に作成する冊子につきましては、幅広い世代の方が理解できるような表現となるよう工夫・検討してまいりたいと考えております。

また、総合計画を中学生の授業の教材として導入してはどうかという御提案についてお答えします。

若い世代が自分たちの住むまちの将来について関心を持ち、本市のまちづくりを担う人材に育てていただくことは最も重要なことの一つであります。そのために学校の授業での教材として、総合計画をわかりやすく解説した副読本を作成することにつきましては、漫画版での表現も含めて今後検討してまいりたいと考えております。